

県民いきいき活動支援事業 申請団体募集中!

県民のユニークな発想や企画力を活かし、地域課題解決や地域活性化に向けた公共性・公益性の高い活動を一層充実させるとともに、県民の総力を結集した地域づくりにつながる活動を支援します。

〈担当者からのメッセージ〉

申請を希望される方は事前相談を受けられることを強くおすすめします。場合によっては、事業の組み立てや収支予算等についてアドバイスもいたします。お気軽にお申し出ください。

【問合せ】

(東部・隠岐)ふるさと島根定住財団
地域活動支援課

TEL:0852-28-0690

(西部)ふるさと島根定住財団 石見事務所

TEL:0855-25-1600

ステップアップ事業

(立ち上がり・新規事業)

- ◆**対象活動**：地域活性化につながる事業・活動のうち、収益を伴いながら事業の効果と継続性がともに見込まれる立ち上がり期や新規の活動
- ◆**対象者**：県内の民間団体やグループ(5名以上)及びNPO法人
- ◆**助成額**：100万円以下
- ◆**助成期間**：1年以内
- ◆**助成率**：対象経費の2/3以内

【締切日】

社会貢献活動支援:11月29日(必着)

地域活性化支援(ステップアップ・ジャンプアップ)

12月20日(必着)

社会貢献活動支援・単年型事業

- ◆**対象活動**：公共性・公益性が高く収益を伴う事が困難で、団体の立ち上がり期の活動や新規の活動
- ◆**対象者**：県内の非営利の任意団体及びNPO法人(任意団体の場合は5名以上)
- ◆**助成額**：15~40万円
- ◆**助成期間**：1年以内
- ◆**助成率**：対象経費の2/3以内

ジャンプアップ事業

(規模拡大・本格稼働事業)

- ◆**対象活動**：地域活性化につながる事業・活動のうち、収益を伴いながら事業の効果と継続性がともに見込まれる規模を拡大・本格稼働する活動
- ◆**対象者**：県内の民間団体やグループ(10名以上)、企業、NPO法人等
- ◆**助成額**：300万円以下
- ◆**助成期間**：2年以内
- ◆**助成率**：対象経費の2/3以内

助成金&イベント情報



募集情報



イベント情報



助成情報



平成23年度 子育て 公募助成のご案内

~11/15

- 締切日:11月15日(月) 当日消印有効
- 助成金額:1件あたり30万円上限(総額:4000万円)
- 助成対象:地域での子どもに関わる福祉活動を目的とする民間団体(4人以上)で現在活動中のもの
- 対象活動:地域における子育てに関わるボランティア活動(「地域」「子育て」「ボランティア」がキーワード)
- 問合せ:公益財団法人 キリン福祉財団事務局
TEL:03-5540-3522 FAX:03-5540-3525



花と緑の志を応援します 平成23年度 助成事業

~11/24

- 締切日:11月24日(水)
- 助成金額:①1件当たり100万円以内(調査研究開発)、②1件当たり50万円以内(活動・行催事)で助成対象経費の2分の1以内
- 対象活動:花と緑に関連する広汎な分野においての①調査研究開発、②活動・行催事
- 助成対象:①公益法人、②NPO法人、③研究グループや実行委員会など
- 問合せ:財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会
TEL:06-6915-4516 FAX:06-6915-4524



NPO法人はとぼっぼ 第8回福祉講演会を開催

11/7

- 日時:11月7日(日) 13:30~16:00
- 会場:いわみ〜る 401号研修室
(浜田市野原町1826-1)
- 内容:法相宗大本山薬師寺(奈良)の長老である安田暎胤師をお迎えしての福祉講演会
- 参加費:無料(参加申込不要・整理券なし)
- 問合せ:NPO法人 はとぼっぼ
TEL:0855-25-0160 FAX:0855-25-0155



島根半島「四十二浦巡り 再発見講演会」

11/28

- 日時:11月28日(日) 14:00~16:30
- 会場:島根県立古代出雲歴史博物館 講義室
(出雲市大社町杵築東99-4)
- 参加費:無料(申込不要・定員100名)
- ※当日は写真・書画展示会を講演会場にて開催



平成23年度 子どもゆめ基金

~12/5

- A. 子どもの体験活動・読書活動**
- 募集期間:12月5日(日) 当日消印有効
- 助成内容:50万円(市町村規模の活動)、100万円(都道府県)、300万円(全国)を目安とし、1件当たり2~3000万円を限度とする
- 助成活動:子どもを対象とする体験活動・読書活動(例:自然体験活動、社会奉仕体験活動、職場体験活動、読み聞かせ会、ワークショップなど)やそれらを支援する活動(指導者養成など)
- 助成対象:一般社団法人・財団法人、NPO法人など
- B. 子ども向け教材開発・普及活動**
- 募集期間:12月5日(日) 当日消印有効
- 助成内容:1活動当たり500万円を限度とし、1件当たり2~3000万円を限度とする
- 助成活動:体験活動・読書活動を支援するための教材開発(開発したソフトを3年間無償で提供し、普及状況を文書で提出する条件付き)
- 助成対象:一般社団法人・財団法人、NPO法人など
- 問合せ:独立行政法人 国立青少年教育振興機構
子どもゆめ基金部 助成課
TEL:0120-579081 FAX:03-6407-7720



第50回 らんぐ交流会のお知らせ

10/31

- 日程:10月31日(日)
- 会場:らんぐ交流館(浜田市長沢町334-3)
- 募集:独身男女30名(23歳から50歳まで)
- 参加費:男性4,500円 女性2,000円(昼食費込)
- 講師:若林 真弓氏(Office Belta)
- 内容:自分に似合う色の見分け方、パーソナルカラーの各シーズンの色やコーディネイトのヒントを伝授
- 問合せ:NPO法人 らん・ざーむ
TEL/FAX:0855-23-4562

- 内容:①関和彦氏(共立女子学園・島根古代文化センター客員研究員)による講演「島根半島の古代世界」、②大谷めぐみ氏(大学共同利用機関法人 総合地球環境学研究所研究推進支援員)による講演「四十二浦巡りの魅力」
- 問合せ:島根半島四十二浦巡り再発見研究会 事務局
TEL:090-4572-0641

「今日もえかった・・・ そう言い合えるように」

阿食さんの活動の起点となっているのは、30年余り前に務めていた特別養護老人ホームでの経験。当時の淡々とおむつを替え、食事の介助をする、「人間らしさ」が失われた介護に疑問を抱いていた。職場の仲間と何度も集い、「これからの老人福祉」について熱く語り合ううちに、「人生の最期まで、人間としての尊厳のある普通の生活が保障されるべき」と、この問題を自分のライフワークにしようと決めた。

出産後、子育てと母の介護で仕事が続けられなくなり退職。約10年間の主婦業の傍ら、子どもを連れながら地域の公民館で、絵本を読み聞かせのボランティアをしたり、老人ホームの仲間と老人介護の勉強会を開いたりした。



金太郎くらぶの様子

自身の経験から、「だれもが気軽に安心して利用できる小さな福祉サービスを作りたい」という想いで、「ファミリーサポートホーム金太郎の家」を設立。仕事や地域活動で得た豊富なネットワークのおかげで、様々な資格や経験を持った仲間が趣旨に賛同し集まってくれた。

子どもの一時預かりや高齢者の外出支援を行う中で、「行政に提案する時、任意団体では対等な立場で地域住民の声を聞いてもらえない」と法人化の必要性を感じた。平成13年にNPO法人となり、介護保険事業への参入や福祉移送サービスの運用を開始。

団体の活動は公共サービスで賄えるものばかりではない。地域の障がいを持つ方が行方不明になれば捜索活動を、「海の水に触れたい」という要望があれば小旅行を計画する。地域のニーズを拾い上げ、迅速で柔軟な対応をとれることが、小さなNPO法人の特徴であり、強みである。

「介護保険や障害者自立支援事業などの公共サービス充実とともに、インフォーマルな部分の支援(ミニデイサービスや子どもの居場所提供)も継続していきたい。」地域に求められるものを提供し続け、新たなニーズに応えるサービスも検討していく。



**NPO法人 ファミリーサポートホーム金太郎の家
理事長 阿食 かをるさん**

簸川郡斐川町生まれ。安田女子大学卒業後、社会福祉事業団に勤務。介護職員として8年勤め、退職後も公民館活動や勉強会に参加。「地域の小さな福祉ニーズを拾いたい」と仲間15人で任意団体を設立。平成21年より現職。

NPO法人 ファミリーサポートホーム金太郎の家

平成11年に設立、13年に法人化。子育て支援や集いの場(金太郎くらぶ、金太郎大学など)の提供を軸に、介護保険事業(通所介護、訪問介護等)や障害者自立支援事業(学校への通学支援や居宅支援等)も行う。HPはこちら↓
<http://www.icv.ne.jp/~kin5110/>

— 助成金 & イベント情報 —



メンタルヘルスキタほり 教室 講演会開催

11/22

- 日 時: 11月22日(月) 13:30~15:30
- 会 場: 松江市保健福祉総合センター3階大会議室
(松江市立病院となり)
- 内 容: 精神科医として活躍される竹下久由先生をお迎えし、日頃から感じていることの講演会、質疑応答
- 参加費: 無料
- 参加締切: 11月19日(金)
- 問合せ: 松江市精神障がい者地域生活支援センター
アクティブきたほり
- TEL: 0852-26-2222 FAX: 0852-26-2141



第0回ハートフルフェスタ 2010参加者募集中!

12/18

- 日 時: 12月18日(土)
- 会 場: STICビル 1階&2階
(松江市白潟本町43)
- 内 容: 民間団体でつくりあげる人権フェスティバル
※1階の交流ホールで一芸披露を予定。一緒にお祭りを盛り上げてくれる団体を募集しています。手品、腹話術、ダンスなど一芸をお持ちの方々の参加をお待ちしております! まずはお問い合わせください。
- 問合せ: 紫の風・ハートフルフェスタ実行委員会
- TEL: 080-3497-2539

「しまね地域ポータルサイトだんだん」 の団体認証基準が変更されました！



	従来の認証基準	新しい認証基準
<p>日本財団CANPANを活用した「しまね地域ポータルサイトだんだん」は、島根県内のNPO法人・地域づくり団体の情報開示を促進し信頼性向上につなげるために「団体認証」を行っています。今回、従来の認証基準を見直し、新たに認証基準の段階化をすることといたしました。より質の高い情報開示に取り組んだ団体をきちんと評価していくシステムに生まれ変わります！この機会にぜひCANPANを活用し団体の情報開示にお役立て下さい。利用法の相談も随時お受けします。</p>	<p>従来の認証基準</p> <p>情報開示度3(★★)以上で定住財団に申請あるいはしまね社会貢献基金に登録</p>	<p>新しい認証基準</p> <p>レベル1 認証 情報開示度3(★★★)以上で定住財団に申請あるいはしまね社会貢献基金に登録</p> <p>レベル2 認証 1で認証済の団体のうち ①情報開示度5で ②下記項目も入力されていること ・収支報告(前年度決算、当年度予算) ・会員数、役員員数 ・FAX・URL ・添付書類 ・定款・前年度事業報告書 ・前年度決算書 ・今年度事業計画書 ・今年度予算書</p>

図書紹介

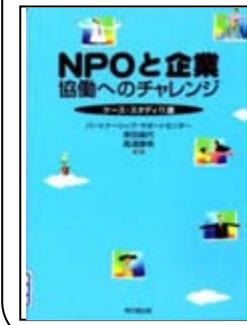
財団で貸し出し・閲覧を行っている図書の中からお勧めを2冊、ご紹介します。興味のある方は是非一度お越し下さい。

「ボランティア学を学ぶ人のために」 (内海成治他 編)

ボランティアの定義や思想、活動に参加するにあたって想定される問題や確認事項などの他にも国内・海外でのボランティア事情について書かれた一冊。基本的な知識を蓄えるのに適したもので、最後には青年海外協力隊の歴史についても詳しく述べてある。ビギナーにおすすめ。



「NPOと企業 協働へのチャレンジ」 (パートナーシップ・サポートセンター)



全国各地で取り組まれている協働の中でも「NPOと企業の協働」による成功事例を集めたケース・スタディー集。特にCase5「お菓子工房パンドラのお菓子販売」事業は、専門店顔負けの商品開発の努力と企業の積極的支援が実った成功例だ。企業との連携を模索する人に薦めたい。

製作スタッフ日記 ①



はじめまして、森山と申します。旧平田市出身で、高校を卒業してからは山口、米子、大阪、福山と渡り歩き、17年ぶりに島根にUターンしました。「ふるさと島根を発展させたい！」という熱い思いを頼りに戻ってきました。前職では旅行会社に勤務し、世界をまたにかけ(!?)旅してきましたが、島根に関しては何も分かっていない「新参者」です。まずは自分が島根の魅力発信源になれるよう、「知る」ことから始めます。そして、島根の魅力ある人たちにお会いできるのを楽しみにしておりますので、ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

製作スタッフ日記 ②



いよいよNPO活動推進自治体フォーラム島根大会開会まで約1か月となりました。今年のテーマは「いきいきとした地域社会の創造を目指して」です。基調講演、分科会や早朝開催のセミナーまで、NPOに対する理解を深められる絶好の機会です。県内のNPO法人の活動をパネルで紹介するコーナーもあります。NPO関係者でも、興味はあるけどよく知らない方でも得られるものは多いと思います。また、当日は定住財団のスタッフも手伝いに出かけますので、お声をかけていただけたらと思います。全国につながりを広げるチャンスをお見逃しなく。